

会議議事録

				記録者	近藤
供 覧	室長	課長	課長補佐	主査・係長	G員
件 名	令和4年度第2回龍ヶ崎市行政経営評価委員会				
年 月 日	令和4年11月10日(木)				
時 間	午後2時00分～午後3時00分				
場 所	龍ヶ崎市役所 5階第全員協議会室				
出席者	<p>【行政経営評価委員】</p> <p>大橋純一 委員, 大西徳二郎 委員, 伊澤美緒 委員, 石井隆太郎 委員, 原加代子 委員, 飯島進 委員, 小野寺乾司 委員, 岡澤明子 委員</p> <p>【事務局】</p> <p>木村市長公室長</p> <p>企画課 岡野課長, 栗山課長補佐, 小室課長補佐, 菊本会計年度任用職員, 記録者</p> <p>まちの魅力創造課 三石課長補佐 関口係長</p> <p>シティセールス課 藤田主査</p>				
欠席者	牧野光昭 委員, 栗山武志 委員				
情報公開	<input type="checkbox"/> 公開	非公開(一部非公開を含む)とする理由		(龍ヶ崎市情報公開条例第 条号該当)	
	<input type="checkbox"/> 部分公開 <input type="checkbox"/> 非公開	公開が可能となる時期 (可能な範囲で記入)			
発言者	内 容				
岡野課長	<p>定刻となりましたので, ただいまより令和4年度第2回龍ヶ崎市行政経営評価委員会を開会いたします。当審議会は「龍ヶ崎市審議会等の会議の公開に関する条例」に基づき原則公開となりますのでご協力お願い申し上げます。</p> <p>なお, 本日傍聴の方はおりませんのでご報告申し上げます。</p> <p>それでは, はじめに本委員会会長であります大橋会長からご挨拶を賜りたいと思います。</p> <p>大橋会長よろしくお願いたします。</p>				
大橋会長	<p>みなさんこんにちは。お忙しい中お集まりくださりありがとうございます。</p> <p>前回8月に行われました第1回委員会においては, 第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プランについて審議していただきました。</p> <p>今回は皆さんのお手元に次第があるかと思いますが, 2つ主な議題がございます。</p> <p>1つは令和3年度地方創生推進交付金の実績報告として, まちの魅力創造課より自慢したくなるふるさと「龍ヶ崎スタイル体験&定住促進事業」についての審議と企画課によります「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況について」と2つの議題がございますので, 皆さんのご意見を色々とお寄せいただければと思って</p>				

	<p>おります。</p> <p>時間も限られてるかと思しますのでご審議のご協力のほどよろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>以上でございます。</p>
岡野課長	<p>大橋会長ありがとうございました。</p> <p>それでは、会議に入ります前に会議開催に当たりまして注意事項について何点かご説明させていただきます。</p> <p>まず、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため会議中はマスクを着用していただきまして飛沫感染防止にご協力いただきますようお願い申し上げます。</p> <p>また、換気のために定期的に窓を開けることもございますので、ご了承いただければと思ひます。</p> <p>次に、本会議の議事録作成のため前回同様発言を録音させていただきます。</p> <p>発言の際にはお手元のマイクのスイッチを入れていただき、発言が終わりましたらスイッチを切っていただくようお願いいたします。</p> <p>ここからの議事の進行につきましては、龍ヶ崎市行政経営評価委員会条例第5条第1項の規定に基づきまして会長にお願ひいたします。</p> <p>大橋会長よろしくお願ひいたします。</p>
大橋会長	<p>では、議題の方に入っていきたいと思ひますが、その前に本日委員10名のうち8名の出席をいただいております。本委員会は半数以上の出席で成り立ちますので、会議の方は成立しますことをご報告いたします。</p> <p>続いて、会議の議事録署名人について私から選出させていただきます。</p> <p>今回、伊澤委員と原委員の2名にお願ひしたいと思ひます。</p> <p>後日事務局より議事録が送付されると思ひますのでよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは議題に入っていきたいと思ひますが、今回初めて伊澤委員が入られたと思ひますので、この事業について簡単に私の方から説明をさせていただきます。</p> <p>皆さんのお手元に令和3年度地方創生推進交付金対象事業に関する実績報告という資料があると思ひますが、配布資料2ページの補足として自慢したくなるふるさと「龍ヶ崎スタイル体験&定住事業」ということで令和2年度、そして令和3年度、4年度とそれぞれの年度ごとに事業の目的と主な事業と出ておりますので説明させていただきます。</p> <p>今回は地方創生推進交付金事業ということで、3か年計画となっており、令和元年度に計画して令和2年度から実施となっております。</p> <p>令和2年度は子育て世代に知ってもらおう。令和3年度はより深く知ってもらおう。</p> <p>そして、令和4年度は体験して定着してもらおうということで、それぞれ年度ごとに目的があり、その目的に従って事業が記載されております。</p> <p>例えば令和2年度ですと、子育て世帯に知ってもらおうということで、インフルエンサーを活用し、都心との距離感や子育て環境をPRする。</p> <p>そして、主な事業はインフルエンサーを活用した動画制作、広告配信、そして制作した動画を活用したオンラインイベントを主な事業として事業予算そして交付対象事業経費と交付額が記載されております。</p> <p>この委員会は皆さんにいろいろとご意見をいただくという目的で設置されております。</p> <p>それぞれの年度ごと目的や主な事業について、皆さんの中にはいろいろなお意見があ</p>

	<p>るかと思ひます。</p> <p>まずは、それぞれ年度ごとの目的と主な事業についてご意見をいただきたいということで、令和2年度、令和3年度、そして令和4年度は現在実施中ということで、今回の対象には入りませんが、それぞれの事業について報告がございますのでご意見をいただければと思ひております。</p> <p>簡単で申し訳ございませんが、そのような趣旨でこの事業は行われておりますので、その趣旨に沿ってご意見をいただければと思ひますのでよろしくお願ひいたします。</p> <p>では最初に、まちの魅力創造課から1番目の議案について説明をお願ひいたします。</p>
事務局	<p>まちの魅力創造課 関口係長より</p> <p>令和3年度地方創生推進交付金の実績報告 ・自慢したくなるふるさと「龍ヶ崎スタイル体験&定住促進事業」について説明</p>
大橋会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>委員の皆さんの方からご質問、ご意見等ございましたら遠慮なくお願ひします。</p>
飯島委員	<p>令和3年度龍ヶ崎ファンクラブ事業の補足資料における会員の居住地について、茨城県、千葉県、東京都の内訳をご説明いただきたいです。</p> <p>併せて年齢別の方もはっきりわからないのですが、最後の55.3%は茨城県なのでしょうか。</p>
事務局	<p>はい。55.3%が茨城県で12.6%が千葉県、9%が東京都となっております。</p> <p>年代別につきましては、円グラフの外側に矢印で囲んでいるところの上から20代、30代、40代ということで、比較的若い年齢層に加入していただいているような傾向が見られているところです。</p>
飯島委員	<p>何かキャンペーンをされて申し込まれた方ということですか。</p>
事務局	<p>そうです。</p> <p>市の公式LINEであったり、イベントのキャンペーン開設直後に新聞報道いただきましたのでそういった取り組みの中で加入、また口コミで家族から紹介があったなどの声もございます。</p>
飯島委員	<p>情報発信ということですが、どのような発信をされていますか。</p>
事務局	<p>情報発信については市の公式LINEや市民から市外の方に発信してもらえるように市の公式ホームページや広報紙であるりゅうほーを通して発信をするという取り組みをしております。</p> <p>会員向けの発信につきましては、会員向けにLINEを開設しております、ファンクラブ公式LINEというような形で運用を進めているところです。</p> <p>また、会員登録の際にメールアドレスも収集しておりますので、メールでも適宜発信をしているところです。</p>
飯島委員	<p>市内の方のファンクラブ加入は検討されないのでしょうか。</p>
事務局	<p>当初設立時議論があったのですが、まずは市が人口減少の中で市外の方を中心に応</p>

	援していただけるような取り組みというところを想定して実施しております。
飯島委員	<p>ありがとうございます。もう1つよろしいですか。</p> <p>転出された時はその理由等のアンケートは取られているのでしょうか。</p> <p>また、転入された時になぜ龍ヶ崎に来たのかというアンケートは取られているのでしょうか。</p>
事務局	<p>はい。まず転入者についてですが、要件はございますが住宅を取得した方に補助金を交付しております。そこでアンケートを実施しております。市外から転入してきた方は市に過去に住んでいたり家族がいらっしゃる方が非常に多い傾向が見られております。</p> <p>また、転出される方は大学生が就職のタイミングでどうしても外に出ざるを得ない。また、結婚で出ざるを得ないというような仕事や結婚の関係が多い傾向が見られているところです。</p>
大橋会長	他にいかがでしょうか。
大西委員	<p>大西でございます。</p> <p>定住促進ということで龍ヶ崎市をPRされているということなのですが、立地のところで広告配信というのは基本的に常磐線沿線で行われており、資料でも東京駅から50分圏内と基本的に鉄道を念頭に置いておられるのだと思うのですが、車でのアクセスについて都内まで車でどういうルートで何分とかそういったPRというのはされておられるのでしょうか。</p>
事務局	<p>はい。基本的には車ではなくて鉄道を想定しております。</p> <p>今回、テレワークで都心に通勤される方は鉄道の利用者が多いことを想定し準備しておりましたので、基本的には鉄道の方でご案内をさせていただいているところです。</p>
大西委員	分かりました。ありがとうございます。
大橋会長	<p>他にいかがでしょうか。</p> <p>では、私から質問なのですが、令和4年度の主な事業内容にある常磐線産直市について、上野駅での出店とありますが、すでに実施済なのでしょうか。</p> <p>せっかくですので、東京駅での出店も1つの案かなと思います。</p> <p>東京駅に直接行けるというのは非常に常磐線のメリットですので、上野駅だけではなく東京駅、今後は品川駅もいいのかと思います。</p>
事務局	<p>はい。こちらは、補足資料8ページにありますファンクラブの常磐線産直市（上野駅）についてですが、こちらにつきましては市単独ではなく、他の自治体と合わせてJRさんや県の企画のもとで実施している中でのブース出店というような形で出店させていただきました。</p> <p>例えば東京駅で単独で実施しようとする、やはり費用等が懸念されますので県や大きい団体等が実施する際に可能な限り出店できればと考えております。</p>
大橋会長	ありがとうございます。他に何かございますか。
飯島委員	資料中、同じページにあります市内の消費キャッシュバックキャンペーンはどのようなことを検討されていますか。
事務局	はい。今のところ考えているのは市内のお店で会員証であるnanaoカードで

	<p>買い物をした際にn a n a c oカードのレシートに会員番号の下 4 ケタが表示されますので、いくら買ったらポイントでいくらを返しますというようなキャッシュバックキャンペーンを想定してします。</p>
大橋会長	<p>市内で使ってもらおうということになると、市外から来てもらわなくてはならないということですから、呼び込むにはもう少し何か訴えかける必要があるのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>おっしゃる通りでLINEの配信等でも誘客は可能かと想定しているのですが、会員の方で茨城県内在住の方は市内の企業にお勤めされている方もいらっしゃるような傾向が見られますので、例えば、仕事帰りにお買い物を龍ヶ崎市内でしていただけるような取り組みを進められればと考えております。</p>
飯島委員	<p>ありがとうございます。</p>
大橋会長	<p>では、次の議題に移ってよろしいでしょうか。 引き続きまして 2 番目の議題、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況についてということで事務局よりお願いいたします。</p>
事務局	<p>企画課 小室課長補佐より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況について説明
大橋会長	<p>ありがとうございます。 こちらは令和 3 年度の方は決算額等交付金充当額について、令和 4 年度はこれからの計画事業費についてですね。 今の報告について何かご意見やご質問はございますか。</p>
石井委員	<p>資料説明ありがとうございます。 物価高騰に影響を受けているという部門が結構多くなっていると思いますが、具体的にはどんな物価内容なのか、大まかで構いませんので何点か伺いできますか。</p>
事務局	<p>はい。基本的に国で示してるものについては、まず原油価格の高騰によって影響を受けているというのが1つです。 最近ですと、それが原因なのかというのは別としてエネルギーです。ガソリン代や光熱水費等の高騰及び食料品等を中心とした商品です。 色々な商品が今値上げしていますけれども、そういったところに対する対応を中心に国は見ているというところではございます。 ただ、これもコロナが原因なのかというのは別として、要件としては今現在、社会の中で起きている様々な価格の高騰等に影響があるものに対して、市町村で独自に事業を考えて交付金を充当することができますというような交付金となっておりますので、例えば農業者の支援は何がというようなところまでは詳細な設計はしておりません。 農業で言えば農業をやるのにもガソリンを使ったりしますから、そういったところにも影響があると思いますし、肥料等も値上がりしていると思います。色々なところに影響があるのでその辺りは幅広く取れるような制度になっているところです。</p>
石井委員	<p>コロナなのか社会情勢なのか、というところが少し難しいなと思いました。 ただ、説明は分かりやすかったです。ありがとうございます。</p>

大橋会長	<p>ありがとうございます。私から1つよろしいでしょうか。</p> <p>令和3年度のプレミアム商品券発行事業について、印象で構いませんが、うまく成功したと思いますか。</p> <p>また、地域の中で商品券を使っていたら、それなりの効果が出たと思っていらっしゃいますか。</p>
事務局	<p>直接事業として実施しているのは商工観光課になりますので、実際の事務に携わってはいないのですが、実際に使われた割合で言いますと9割以上の商品券が使われておりますので、その分については少なくとも商店さんには商品を購入するということで入ってくる経済効果はあったと考えているところです。</p>
大橋会長	<p>どうもありがとうございます。</p> <p>9割以上だとかなり多いですね。商品券がタンスに眠らなくて良かったですね。他にございますか。</p>
飯島委員	<p>はい。先ほどのプレミアム商品券については、私も商店をやらせていただいております。商品券を使われる方がたくさんいるなど感じております。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>物価高騰のお話で市内の業者をメインに給付金の交付をされているようですが、市民に対しての商品券や給付金の交付検討はされていますか。</p>
事務局	<p>はい。現段階では、追加分ということで検討しているものとして、子育て世代に対して給付金を出そうという計画をしております。</p> <p>他市町村ですと、商品券の配布を実施しているところもございますけれども、既にプレミアム商品券事業を別途やっておりますので、商品券という形ではなく、特に龍ヶ崎としては子育て世代を重点的にこの間ずっと事業としてやっておりますので子育て世代に幅広く、予算の範囲の中で給付金という形で支給をしようという予定で現在検討をしているところです。</p> <p>それから、困窮世帯の給付については国の方から出ておりますので、それはまた別に実施をしております。</p>
飯島委員	<p>他市町村で商品券を配られているというお話も聞いていますので、分かる範囲で構いませんが他市町村はどのような取り組みをされているのか分かりますか。</p>
事務局	<p>はっきりとは申し上げられないのですが、確か稲敷市や取手市等で5000円を全世帯配布している自治体があったと記憶しております。</p>
飯島委員	<p>龍ヶ崎は他の自治体とは別の考えでやられるということですか。</p>
事務局	<p>現段階で全世帯にというのは計画として考えていません。</p>
大橋会長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>他にございませんか。どうぞ。</p>
原委員	<p>令和4年度の地方創生のところですが、資料中のNo.25 学校給食費負担軽減事業について、ここで物価高騰の影響を受けている保護者の家計の支援のために、1月から3月までの給食費を支援とあります。</p> <p>これは、年収等で決められた方への支援なのではないでしょうか。それとも全員が対象なのではないでしょうか。</p>

事務局	<p>はい。年収等での制限はかけておりません。</p> <p>市内の小中学校ですが、中学校に関しては竜ヶ崎第一高等学校附属中学校も含み小中学校の方は全員ということで、給食費支援と書いてありますが、実際にお金で給食費として渡すわけではなく、給食としてかかっている経費に交付金を充当することで保護者に実質的負担をかけないというやり方で実施している事業になっております。</p>
原委員	<p>私の周りにも学校に通っているお子さんを持つ方が多くいらっしゃるのですが、ここ最近の物価高騰で家計が大変なんですという話を聞きます。ありがとうございました。</p>
大橋会長	<p>他にございますか。</p>
小野寺委員	<p>令和3年度の資料のNo.20についてですが、分散勤務体制の整備事業について教えていただきたいです。</p> <p>リモート勤務等への対応のため公共施設のサテライトオフィス整備とありますが、私自身この公共施設のサテライトオフィスの場所などを全然知らないのですが、具体的にどんなところがありますか。</p>
事務局	<p>はい。こちらについては、令和2年度と同じような事業を令和3年度も継続してというところなのですが、どちらかと言うと我々が公務をやっていく中で、感染症の拡大により庁舎内で出勤が難しくなるというような際に、各地区のコミュニティセンターや令和3年度ですと、たつのごアリーナ等の体育施設のようなところについても分散して勤務ができるようにリモート環境を整えたという内容になっております。</p> <p>これはどちらかと言うと、行政の事業の維持を目的としているのですが、これとは別に令和2年度には一般の方に向けたのW i F iの整備も合わせて進めておりますので、継続した事業の一環で令和3年度もリモート環境の整備事業を実施しているところです。</p>
小野寺委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>先程のご説明はあくまでも市職員向けの施設の整備になると思いますが、今後の展開として一般市民に対してオープンなサテライトオフィスのようなサービスの考え方はありますか。</p>
事務局	<p>はい。こちらについては、令和4年度事業の中でNo.12になりますが、テレワークスペース等整備促進事業という事業があります。</p> <p>こちらについては、民間で市内テレワークスペース、サテライトオフィスのものを開設しようとする個人事業者様含む事業者様に対して支援として補助金を出すというような制度を今年度実施しております。</p> <p>それから、サプラの中に図書館の分館ができておりまして、資料には出ていないのですが、サプラの分館に関しては一般の市民の方がテレワークできるようにテレワークスペースを設けておりますので、そちらの整備等も合わせて進めているところです。</p>
小野寺委員	<p>これからの新しい働き方としてテレワークが一般的な状況になってくるのではないかなと思います。</p> <p>市として図書館のような公共施設の利用というのは、現役サラリーマンとしても定住化に向けた非常に魅力あるまちづくりの一環として大変重要なポイントになるのではないかなと思いますし、そのアピールも大事なかなと思いました。ありがとうございました。</p>

大橋会長	<p>はい、どうもありがとうございます。</p> <p>今のご意見も先ほど仰ってました令和4年度No.12のテレワークスペース等の整備でこちらの方で色々に対応していただけるのではないかと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
大西委員	<p>令和4年度のNo.21子育て世帯新生活応援給付金交付事業について、新生活の意味なのですが、こちらは転入してきたお子さんという意味なのでしょうか。</p> <p>それとも、お子さんが小中高のいずれかに入学したという意味なのでしょうか。</p> <p>こちらについて、よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>はい。こちらについては後者になりまして、今年の春に進学する子どもたちという年代をターゲットとしている事業になっております。</p> <p>ただ、先ほど追加で申し上げましたけれども、そのタイミングの年代にしか補助がいかないというところがありますので、さらに拡充してそれ以外の年代の方にも金額はちょっと差がつかますけれども、全体として満遍なく18歳未満の子どもたちに対して給付ができるように現在検討しているところです。</p>
大橋会長	<p>いろいろご意見をいただいたということで、事務方の方も今日のご意見を参考にさせていただければと思います。</p> <p>議事の方はこれにて終了させていただいて、事務局の方にお返しいたします。</p>
岡野課長	<p>はい。長時間にわたりまして、様々なご意見をご提案いただきましてありがとうございました。</p> <p>本日委員の皆様からいただきました意見等を今後の事業に反映させていきたいと考えております。</p> <p>会長、署名人のお2人には後日会議録議事録について確認いただきご署名をお願いいたします。</p> <p>最後になりますが、本日お手元にお配りしました自慢したくなるふるさと「龍ヶ崎スタイル&定住促進事業」の補足資料につきましては、この後回収させていただきます。</p> <p>それでは、以上を持ちまして本日の会議を終了とさせていただきます。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。</p>
事務局	<p>今後の予定についてご説明をさせていただきます。</p> <p>行政経営評価委員会につきましては、年2回の開催となりますので今年度につきましては今回は最後となります。</p> <p>特に緊急的にご審議いただくものなどがある場合には、また改めてご通知を送らせていただきますが、何事もなければ次回は来年の8月を予定しております。</p> <p>開催1ヶ月前の7月頃を目安に開催通知等を送らせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>以上でございます。</p>

年 月 日

委 員 長

議事録署名人

議事録署名人
